

第6部

経済・産業

第1章 経済成長率・県内総生産

- 92 経済成長率
- 93 県内総生産(名目・実質)
- 94 1人当たり県(国)民所得
- 95 1人当たり県(国)民所得の構成割合
- 96 県民雇用者報酬と県内・県外比率

第2章 事業所・従業者数

- 97 産業別事業所数
- 98 産業別従業者数
- 99 工場・研究所の立地件数
- 100 事業所数と従業者数
- 102 産業別(1次・2次・3次)就業者数

第3章 労働

- 104 男女・年齢別就業率
- 105 高等学校卒業者の県内就職率
- 106 県外就業率
- 108 就業地別有効求人倍率
- 109 外国人労働者数、外国人を雇用する事業所数
- 110 労働時間(事業所規模5人以上)
- 111 賃金(事業所規模5人以上)
- 112 パートタイム労働者比率(事業所規模5人以上)

第4章 工業

- 113 製造業の従業者規模別事業所数、従業者数、製造品出荷額等(全事業所)
- 114 製造業の事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移
- 116 製造業の産業中分類別事業所数、従業者数(全事業所)
- 117 産業中分類別製造品出荷額等(全事業所)

- 118 1事業所当たり製造品出荷額等(全事業所)
- 119 従業者1人当たり製造品出荷額等(全事業所)
- 120 品目別出荷額等の全国シェア(全事業所)
- 121 従業者1人当たりの付加価値額(全事業所)

第5章 商業

- 122 商業(卸・小売業別)事業所数、従業者数、年間商品販売額の割合
- 124 県民1人当たり年間商品販売額(小売業)
- 125 事業所数、従業者数、年間商品販売額(小売業)
- 126 産業小分類別の年間商品販売額
- 128 事業所数、従業者数、年間商品販売額(卸売業)

第6章 観光

- 129 観光客数
- 130 観光消費額
- 131 年間宿泊者数
- 132 月別宿泊者数
- 133 外国人訪問客数
- 134 外国人宿泊者数
- 135 旅館・ホテル客室数
- 136 国際会議開催件数

第7章 農業・水産・畜産業

- 137 農家数
- 138 認定農業者数
- 139 耕地面積
- 140 荒廃農地面積
- 141 農業産出額
- 142 主要家畜飼育頭羽数
- 143 協定直売所「地の味 土の香」
- 144 県内養殖生産額と総漁獲量

第8章 林業

- 145 森林面積及び森林蓄積
- 146 市町村別森林面積
- 147 主要部門別素材生産量
- 148 間伐面積



製造業の従業者規模別事業所数、従業者数、製造品出荷額等(全事業所)

**製造業の300人以上規模の事業所は、
事業所数では全体の1.1%、従業者数では19.9%、
製造品出荷額等では30.1%**

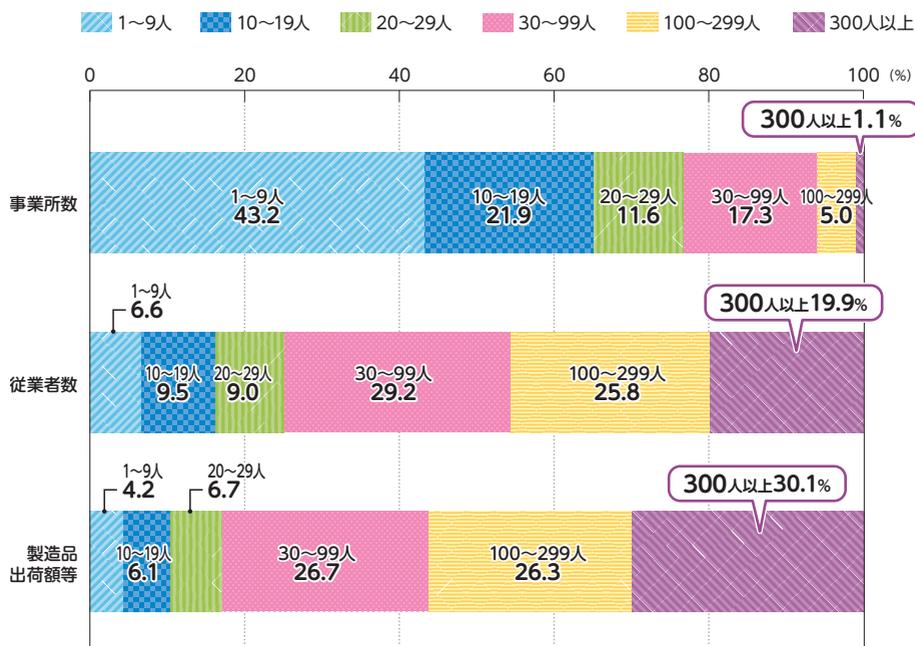
2022(R4)年6月1日現在の県内の製造業(全事業所)の事業所を従業者規模別にみると、事業所数では1~9人規模の事業所数が43.2%(810事業所)、次いで10~19人規模が21.9%(410事業所)、30~99人規模が17.3%(325事業所)の順で、概ね規模が小さいほど構成比が高くなっています。

また、従業者数では、30~99人規模が最も高く29.2%(1万7,397人)、100~299人規模が25.8%(1万5,407人)、次いで300人以上規模が最も高く19.9%(1万1,890人)の順となっています。

2021(R3)年の製造品出荷額等では、300人以上規模の事業所が30.1%(5,623億円)、30~99人規模が26.7%(4,988億円)、次いで100~299人規模が26.3%(4,923億円)の順となっています。

従業者規模別事業所数、従業者数、製造品出荷額等の構成比(%)

資料：総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査結果」



※ 経済構造実態調査については、従業者1~3人も含めた全事業所の集計値を用いている。



製造業の事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移

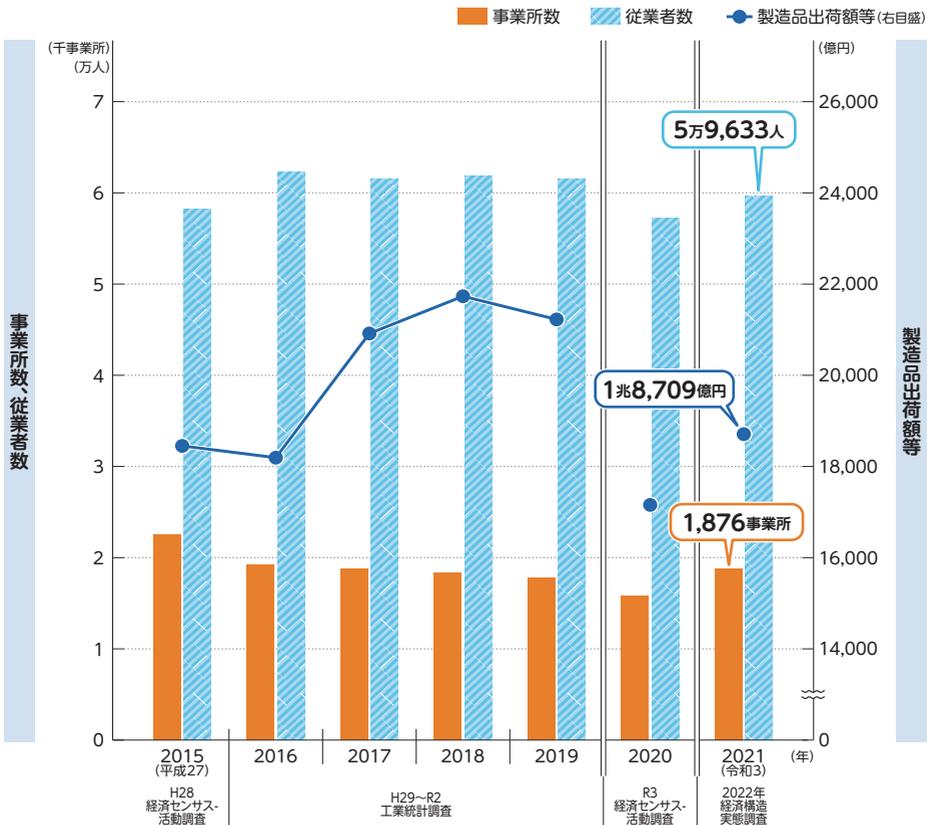
製造業の事業所数は1,876事業所、従業者数は5万9,633人、製造品出荷額等は1兆8,709億円



2021 (R3)年の製造業の事業所数は1,876事業所、従業者数は5万9,633人、製造品出荷額等は1兆8,709億円となっています。

事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移 (従業者4人以上または全事業所)

資料：経済産業省「工業統計調査」、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」、「経済構造実態調査 製造業事業所調査結果」



※1 2015(H27)年の数値は、「平成28年経済センサス-活動調査」、2016(H28)～2019(R1)年の数値は「工業統計調査」、2020(R2)年の数値は「令和3年経済センサス-活動調査」、2021(R3)年は「経済構造実態調査」の結果に基づく数値。特に、令和3年経済センサス-活動調査、経済構造実態調査については、個人経営を含まない集計結果であるため、過去の工業統計調査または経済センサス-活動調査と時系列比較を行う際は、十分に留意が必要。

※2 2015(H27)年～2020(R2)年の数値は、従業者4人以上の事業所の集計値、2021(R3)年の数値は、従業者1～3人も含めた全事業所の集計値を用いている。

※3 2015(H27)年～2021(R3)年の事業所数及び従業者数は、それぞれ翌年の6月1日現在の数値。

調査対象について

製造業事業所を対象にした調査について、調査対象については下表のとおりです（各調査によって、調査対象が異なるため、時系列比較を行う際は、十分に留意が必要です）。調査された結果のうち、国が公表している集計区分に応じた値を用いて、原稿を作成しています（従業者規模については、下表の太枠部分のものを使用）。

調査実施年		2016(H28)年	2017(H29)～ 2020(R2)年	2021(R3)年	2022(R4)年	
調査名		平成28年 経済センサス -活動調査	工業統計調査	令和3年 経済センサス -活動調査	経済構造実態 調査	
調査対象	事業所	個人経営を 含む 民営事業所		個人経営を 含まない 民営事業所		
	従業者 規模	従業者3人以下	○	×	○	○
		従業者4人以上	○	○	○	○
備考			経済センサス -活動調査の 中間年に実施		経済センサス -活動調査の 中間年に実施	





製造業の産業中分類別事業所数、従業者数(全事業所)

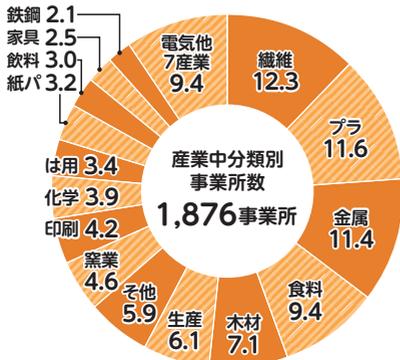
製造業の事業所数は繊維工業が、従業者数は食料品製造業が最も多い

2022(R4)年6月1日現在の県内の事業所数(全事業所)を産業中分類別にみると、繊維工業が最も多く(231事業所、構成比12.3%)、次いでプラスチック製品製造業(217事業所、11.6%)、金属製品製造業(213事業所、11.4%)の順となっています。

従業者数では、食料品製造業が最も多く(8,817人、構成比14.8%)、次いでプラスチック製品製造業(6,832人、11.5%)、金属製品製造業(4,679人、7.8%)の順となっています。

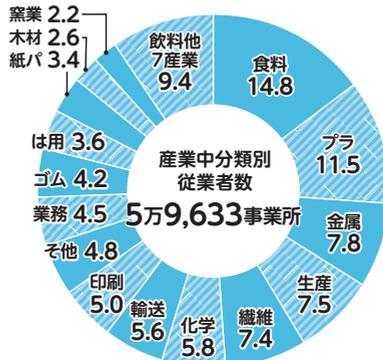
製造業の産業中分類別事業所数構成比(%)

資料：総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査結果」



製造業の産業中分類別従業者数構成比(%)

資料：総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査結果」



製造業の産業中分類名及び略称

産業中分類名	略称
09 食料品製造業	食料
10 飲料・たばこ・飼料製造業	飲料
11 繊維工業	繊維
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	木材
13 家具・装備品製造業	家具
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	紙パ
15 印刷・同関連業	印刷
16 化学工業	化学
17 石油製品・石炭製品製造業	石油
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	プラ
19 ゴム製品製造業	ゴム
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	皮革

産業中分類名	略称
21 窯業・土石製品製造業	窯業
22 鉄鋼業	鉄鋼
23 非鉄金属製造業	非鉄
24 金属製品製造業	金属
25 はん用機械器具製造業	は用
26 生産用機械器具製造業	生産
27 業務用機械器具製造業	業務
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	電子
29 電気機械器具製造業	電気
30 情報通信機械器具製造業	情報
31 輸送用機械器具製造業	輸送
32 その他の製造業	その他

※ 経済構造実態調査については、従業者1～3人も含めた全事業所の集計値を用いている。



産業中分類別製造品出荷額等(全事業所)

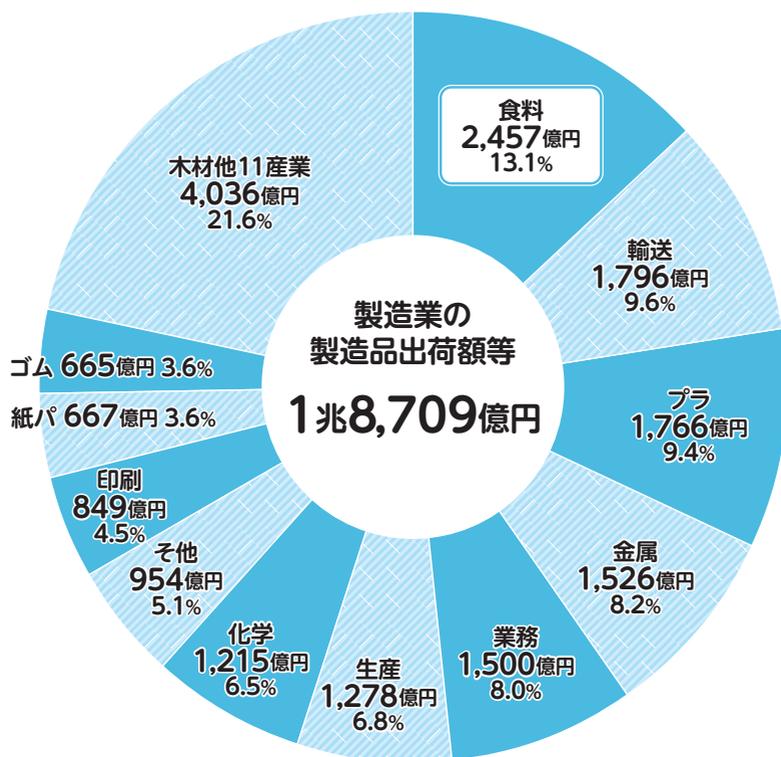
製造業の産業中分類別製造品出荷額等は
食料品製造業が1位

2021(R3)年1年間の県内の製造業(全事業所)の製造品出荷額等は1兆8,709億円で、最も多いのは食料品製造業(2,457億円、13.1%)

2021(R3)年1年間の製造品出荷額等を産業中分類別にみると、食料品製造業が最も多く(2,457億円、13.1%)、次いで輸送用機械器具製造業(1,796億円、9.6%)、プラスチック製品製造業(1,766億円、9.4%)の順となっています。

産業中分類別製造品出荷額等(2021(R3)年)

資料：総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査結果」



※1 「情報」は該当値なしのためグラフに掲載していない。

※2 経済構造実態調査については、従業者1～3人も含めた全事業所の集計値を用いている。



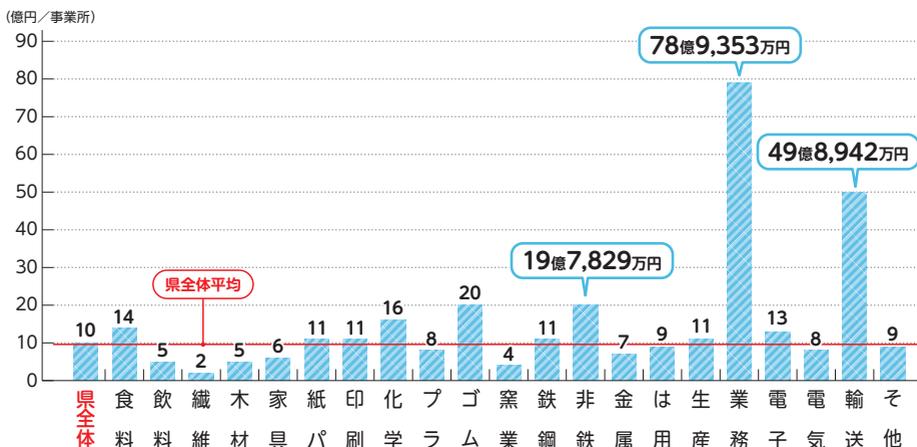
1事業所当たり製造品出荷額等(全事業所)

1事業所当たり製造品出荷額等は、
1位が業務用機械器具製造業で78億9,353万円

2021(R3)年の県内の1事業所(全事業所)当たり製造品出荷額等は、県全体平均で9億9,727万円ですが、産業中分類別にみると、業務用機械器具製造業(78億9,353万円)、輸送用機械器具製造業(49億8,942万円)、非鉄金属製造業(19億7,829万円)の順となっています。

1事業所当たり製造品出荷額等(2021(R3)年)

資料：総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査結果」



※1 「石油」、「皮革」は秘匿のためグラフに掲載していない。「情報」は該当値なしのためグラフに掲載していない。

※2 経済構造実態調査については、従業者1~3人も含めた全事業所の集計値を用いている。

製造業の産業中分類名及び略称

産業中分類名	略称
09 食料品製造業	食料
10 飲料・たばこ・飼料製造業	飲料
11 繊維工業	繊維
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	木材
13 家具・装備品製造業	家具
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	紙パ
15 印刷・関連産業	印刷
16 化学工業	化学
17 石油製品・石炭製品製造業	石油
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	プラ
19 ゴム製品製造業	ゴム
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	皮革

産業中分類名	略称
21 窯業・土石製品製造業	窯業
22 鉄鋼業	鉄鋼
23 非鉄金属製造業	非鉄
24 金属製品製造業	金属
25 はん用機械器具製造業	はん用
26 生産用機械器具製造業	生産
27 業務用機械器具製造業	業務
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	電子
29 電気機械器具製造業	電気
30 情報通信機械器具製造業	情報
31 輸送用機械器具製造業	輸送
32 その他の製造業	その他



従業者1人当たり製造品出荷額等(全事業所)

従業者1人当たり製造品出荷額等は、1位が業務用機械器具製造業で5,590万円

2021 (R3)年の県内の従業者1人当たり製造品出荷額等は、県全体平均で3,137万円ですが、産業中分類別にみると、業務用機械器具製造業(5,590万円)、輸送用機械器具製造業(5,387万円)、鉄鋼業(5,057万円)となっています。

従業者1人当たり製造品出荷額等(2021 (R3)年)

資料：総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査結果」

(百万円/人)



※1 「石油」、「皮革」は秘匿のためグラフに掲載していない。「情報」は該当値なしのためグラフに掲載していない。

※2 経済構造実態調査については、従業者1~3人も含めた全事業所の集計値を用いている。



品目別出荷額等の全国シェア(全事業所)

ソックスの全国シェアは、55.2%で全国1位



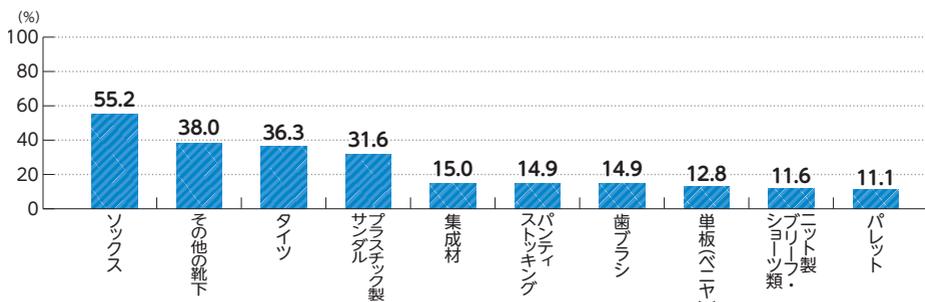
2021(R3)年の県内の品目別出荷額等の全国シェアを高い順に並べると、「ソックス(55.2%)」、「その他の靴下(38.0%)」、「タイツ(36.3%)」、「プラスチック製サンダル(31.6%)」となります。

全国順位を見ると、「ソックス」、「その他の靴下」、「タイツ」、「パンティストッキング」、「パレット」は全国1位となっています。

●全国シェア(%)…該当品目の製造品出荷額等(奈良県)÷該当品目の製造品出荷額等(全国)

品目別製造品出荷額等の全国シェア(%)上位10項目

資料：総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査結果」



※1 製造品出荷額等は、2021(R3)年1年間の数値。

全国シェア上位10項目の全国順位

資料：総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査結果」

産業中分類	品目名	製造品出荷額等 (百万円)	産出事業所数	全国順位
繊維工業	ソックス	14,102	68	1位
繊維工業	その他の靴下	2,553	9	1位
繊維工業	タイツ	738	8	1位
非鉄金属製造業	プラスチック製サンダル	351	4	2位
ゴム製品製造業	集材材	35,991	21	2位
木材・木製品製造業(家具を除く)	パンティストッキング	1,555	4	1位
その他の製造業	歯ブラシ	8,313	5	3位
木材・木製品製造業(家具を除く)	単板(ベニヤ)	2,617	8	4位
繊維工業	ニット製フリース・ショーツ類	1,059	5	4位
繊維工業	パレット	11,960	3	1位

※2 製造業事業所調査と工業統計調査は集計範囲等が異なり、過去の工業統計と単純比較できない。製造業事業所調査は、個人経営を除く全ての事業所を集計しているが、工業統計については、国に属する事業所以外の従業者4人以上の全ての事業所を調査対象として集計している。

※3 経済構造実態調査については、従業者1~3人も含めた全事業所の集計値を用いている。



従業者1人当たりの付加価値額(全事業所)

従業者1人当たり付加価値額は、1位が 電子部品・デバイス・電子回路製造業で1,914万円



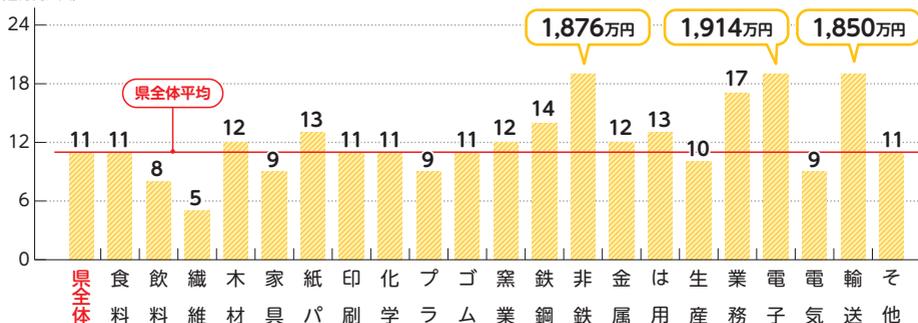
2021(R3)年の県内の従業者1人当たり付加価値額は、県全体平均で1,131万円ですが、産業中分類別に見ると、電子部品・デバイス・電子回路製造業が最も多く(1,914万円)、次いで非鉄金属製造業(1,876万円)、輸送用機械器具製造業(1,850万円)の順となっています。

●付加価値額…事業所の生産活動により新たに付け加えられた価値。

従業者1人当たり付加価値額(2021(R3)年)

資料:総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査結果」

(百万円/人)



※1 「石油」、「皮革」は秘匿のためグラフに掲載していない。「情報」は該当値なしのためグラフに掲載していない。

※2 製造業事業所調査と工業統計調査は集計範囲等が異なり、過去の工業統計と単純比較できない。製造業事業所調査は、個人経営を除く全ての事業所を集計しているが、工業統計については、国に属する事業所以外の従業者4人以上の全ての事業所を調査対象として集計している。

※3 経済構造実態調査については、従業者1~3人も含めた全事業所の集計値を用いている。

製造業の産業中分類名及び略称

産業中分類名	略称
09 食料品製造業	食料
10 飲料・たばこ・飼料製造業	飲料
11 繊維工業	繊維
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	木材
13 家具・装備品製造業	家具
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	紙パ
15 印刷・同関連業	印刷
16 化学工業	化学
17 石油製品・石炭製品製造業	石油
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	プラ
19 ゴム製品製造業	ゴム
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	皮革

産業中分類名	略称
21 窯業・土石製品製造業	窯業
22 鉄鋼業	鉄鋼
23 非鉄金属製造業	非鉄
24 金属製品製造業	金属
25 はん用機械器具製造業	は用
26 生産用機械器具製造業	生産
27 業務用機械器具製造業	業務
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	電子
29 電気機械器具製造業	電気
30 情報通信機械器具製造業	情報
31 輸送用機械器具製造業	輸送
32 その他の製造業	その他